

# 2026年度(令和8年)事業計画

1. はじめに
2. 事業計画 主要トピックス
  - (1) 学生・生徒募集
  - (2) 教育
  - (3) 進路支援
  - (4) 研究・社会貢献
  - (5) 施設・設備
  - (6) 組織・運営体制
3. 事業計画一覧

学校法人工学院大学

## 1. はじめに

本学は創立 150 周年(2037 年)に向けて、建学の精神にもとづいた学園のありたい姿を長期目標「VISION150」として定めています。この長期目標の実現に向けて、中期計画で 6 年間の基本方針を示しています。事業計画は、これら中長期目標・計画の達成と本学園に求められる多様な社会要請に応える毎年の活動計画となります。事業計画は、年度の学長方針、学園内各部署実施計画・個人業務目標へと反映されます。

2026 年度は

- ① DX 推進、生成 AI を活用した大学運営・事務の効率化に関する取り組み
  - ② 本学の特色を活かした研究活動の推進と実務者向けリカレント教育プログラムの実施
- に重点をおき、持続的発展のある学園運営と社会への貢献を目指します。

## 2. 事業計画 主要トピックス

### (1) 学生・生徒募集

競合校を意識した戦略的な入学者選抜(一般入試に加え、自己推薦、指定校、探究成果等を評価する入試形態)を組み合わせ、優秀な学生を受け入れます。本学の認知向上と理解をねらった施策として、附属中高および SSH 指定校等を軸とした高大連携(探究論文合同発表会の開催等)を推進します。

附属中高では、本校を第一志望とする生徒の受け入れと国際コースの広報強化、国際生入試を拡充してまいります。

### (2) 教育

4 学部の特徴を活かし、文部科学省の高等教育政策等を踏まえ、工科系分野で強みを発揮できる教育・研究活動を推進します。学生自身が学びを把握できるよう、学修成果を可視化する IR(Institutional Research)の強化に取り組みます。

ほか、学生の課外活動活性化を通じて、キャンパスライフ充実と学園ステークホルダーが一丸となれる機会の創出に努めてまいります。

また、研究分野を融合した分野横断型プログラムを推進し、多様な社会要請に応える工学教育の在り方を引き続き検討してまいります。新たな横断的取り組みとして、実務者向けリカレントプログラムを開講します。

附属中高では、先進的 DX ハイスクールとして「挑戦・創造・貢献」する K-STEAM 教育を引き続き推進します。

### **(3) 進路支援**

これまでの高い就職率をさらに後押しし、工科系大学として学科・専攻ならではのキャリア形成支援・就職支援を引き続き推進します。大学院では、修士課程と博士課程学生のキャリア形成支援に向けた取り組みを進めてまいります。

### **(4) 研究・社会貢献**

研究フラッグシップの確立を目指し、医薬工連携、建築保存再生、都市防災・減災など大学を代表する研究を推進してまいります。

新たな取り組みとして、大学発スタートアップ創出を促進します。研究の信頼性確保の視点から、研究インテグリティおよび研究セキュリティの向上に努めます。

### **(5) 施設・設備**

新宿キャンパスの大規模改修工事を本格化し、研究室フロア等の移転を進めます。工期・工程などプロジェクト進行管理と情報共有を密にし、物価上昇や人件費高騰によるコスト増に対する調整管理を適切に行ってまいります。

今後の新宿・八王子・附属中高を含めた中長期修繕計画を策定し、学生が安心して学び、研究を行う環境整備に引き続き取り組んでまいります。

### **(6) 組織・運営体制**

ガバナンス体制が整ったことを受け、規程や運用の定着を進め、健全で透明性ある学園運営に努めてまいります。学園を取り巻く様々なリスクを棚卸し優先順位をつけながら、学園リスクマネジメントを進めてまいります。

今後の150周年を見据えた長期目標「VISION150」および中長期計画「コンパス」の点検と振り返りを行い、学園の将来構想を示してゆきます。また、寄付金の受け入れ、体制を整備してまいります。

### 3. 事業計画一覧

分類	部門	項目	2026 年度事業計画
学生 生徒募集	大学	戦略的な入学者 選抜の運用と優 秀な学生の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己推薦、指定校推薦、探究成果活用型選抜など多様な入試形態の実施</li> <li>附属中高及び SSH 指定校等を軸とした高大連携</li> </ul>
	中高	生徒募集・広報 活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学入試初日受験者の確保</li> <li>高校入試推薦受験者の確保</li> <li>インターナショナルコース（Cambridge International School、Round Square 校）の広報強化と国際生入試の拡充</li> </ul>
教育	大学	21 世紀工手の 育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 学部の特色それぞれの強みを活かした教育研究活動の推進</li> <li>社会、産業界のニーズ、多様な社会要請に応える工学教育の在り方の検討</li> <li>分野横断型プログラムの推進</li> <li>大学・高専機能強化支援事業に基づく DX 実践ラボの活用推進と発展的な活用の検討</li> <li>実務者向けリカレントプログラムの開講（2026 年秋開講予定 BIM と AI）</li> <li>課外活動の活性化（学生プロジェクトへの支援、チャレンジ活動奨励金、特別重点支援）</li> <li>教学サポートの合理化・デジタル化</li> <li>合理的配慮、ハラスメント防止体制など修学支援・環境保全の整備・運用</li> <li>学修成果を可視化し、学生が自らの学びを把握できる IR 体制の強化</li> </ul>
	中高	総合的な問題解 決力と豊かな人 間性を育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>先進的 DX ハイスクールとしての K-STEAM 教育の推進</li> <li>KGI（Kogakuin Global &amp; ICT/IBL）を旗印とした先進的教育の推進</li> <li>工学院大学をはじめとした中高大連携を柱とする先進的教育の推進</li> <li>部活動支援を始めとする、生徒のニーズを踏まえた教育環境の構築</li> </ul>
グローバル 教育	大学 中高	グローバルに活躍 する人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色あるグローバル事業（ハイブリッド留学、ディプロマツト留学、航空理工学専攻等）の実施</li> <li>海外の大学・学校との連携プロジェクト推進</li> </ul>
進路支援	大学	学びや研究を活 かしたキャリア形 成支援と就職支 援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>学科・専攻ならではの「キャリア形成支援・就職支援施策」の推進</li> <li>学びや研究がより活かせる進路先との連携強化（卒業生・企業調査、卒業生紹介、企業訪問）</li> <li>大学院進学（修士・博士）に向けたキャリア形成支援の実施</li> </ul>
	中高	進路指導の充 実・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色あるクラスの活性化（スーパーサイエンスクラス、インターナショナルクラス）</li> <li>放課後の学習室や講習など学習支援体制の充実</li> <li>コンパス 2029 のもとでのより実効的な高大接続の強化と将来計画の検討</li> </ul>

研究 社会貢献	大学 中高	研究活動等の 戦略的な発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学を代表する研究の推進（医薬工連携、建築保存再生、都市防災・減災）</li> <li>・分野を横断した新しい研究課題の発掘、研究グループの支援</li> <li>・大学発スタートアップ創出拠点の基盤形成</li> <li>・研究インテグリティ、セキュリティの確保(項目の検討)</li> <li>・特許出願を通じた知財教育の実践</li> <li>・企業との共同研究を通じた研究教育活動の充実</li> <li>・学内（教職員、学生）の研究交流を通じた研究の活性化</li> <li>・工学院大学らしい社会貢献、地域貢献の在り方の検討</li> <li>・デジタル構築環境研究センターの設置</li> </ul>
施設 設備	学園 全体	AI 時代に対応 した新たな学び の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインキャンパスの試行 （附属高校先取り履修、実務者向けリカレントプログラム BIM と AI）</li> <li>・新宿キャンパス大規模改修に伴う移転開始（研究室フロア）</li> <li>・新宿キャンパス大規模改修のプロジェクト進行管理および情報開示の推進</li> <li>・八王子キャンパスの環境整備と施設利活用の検討</li> <li>・新宿、八王子、中高含めた中長期修繕計画の策定</li> <li>・DX 推進、生成 AI の活用に伴う情報セキュリティ対策強化、運営基盤の整備</li> </ul>
広報	学園 全体	特色ある大学 の姿を伝える戦 略的広報の実 施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色ある教育・研究の発信強化（数理・データサイエンス・AI を活用した教育プログラム、企業との共同研究・社会実装の可視化）</li> <li>・大規模改修に伴う新宿キャンパス魅力の発信</li> <li>・社会で活躍する卒業生の情報発信</li> <li>・学園広報誌窓（年 2 回）を中心としたステークホルダー向けインナー広報推進</li> </ul>
組織体制 運営	学園 全体	優れたガバナン スと教職員一体 による組織体 制・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健全なガバナンス体制の浸透</li> <li>・学園リスクマネジメントに関する取り組み</li> <li>・附属中高と大学の連携強化に向けたシナジー創出</li> <li>・人口減少を踏まえた、附属中高の在り方検討</li> <li>・150 周年を見据えた長期目標「VISION150」、中長期計画「コンパス」の点検と振り返り</li> <li>・DX 推進、生成 AI を活用した大学運営・事務の効率化</li> <li>・教職員の就業環境の整備（附属中高、大学教員、事務職員）</li> <li>・教職員の能力向上、人材養成（SD/FD、若手、次世代リーダー、経営層）</li> <li>・HR システムを活用した、配置・キャリア形成の推進</li> </ul>
財務	学園 全体	経営基盤の構 築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期財務計画の策定</li> <li>・特定資産の効果的な運用</li> <li>・将来に向けての財務基盤の強化（収入構造の再検討など）</li> <li>・寄付金受け入れの拡大、学内体制の整備</li> </ul>